

科目名 (科目番号)	看護研究 (074341)	教員名 荒木章裕	学科等	看護	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	1	
			オフィスアワー		荒木研究室		
授業概要	看護における研究の意義と役割・方法論・倫理的配慮・研究計画書作成についての講義及び演習を通じて、看護研究の基礎的知識を習得する。 関係する垂直軸: 自己研鑽、人間の理解、看護、情報の組織化						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	看護研究過程	到達目標: 看護研究の役割と特徴を理解できる。 学習内容: 看護における研究の目的と意義・基本的な倫理原則、研究プロセスとその意義について学習する。				
	2	研究デザイン①	到達目標: 研究デザイン毎の特徴を理解できる。 学習内容: 量的研究・質的研究、横断研究・縦断研究の特徴について学習する。				
	3	研究デザイン②	到達目標: 実際の論文を参照し、研究デザインの違いを理解できる。 学習内容: 量的研究・質的研究の特徴について学習し、リサーチクエスチョンを抽出できる。				
	4	文献検索	到達目標: 文献検索の方法を理解できる。 学習内容: 文献検索方法を習得し、自分のリサーチクエスチョンに関連する文献を検索し、文献カードを作成する。				
	5	文献検討	到達目標: 文献検討(クリティーク)の意義・方法を理解できる。 学習内容: 文献検討(クリティーク)の目的・方法・基準について学習し、文献カードをもとにクリティークを行う。				
	6	研究計画書①	到達目標: 研究計画書の構成及び作成上の留意点を理解できる。 学習内容: 例題をとおして、研究計画書の作成(演習)をする。				
	7	研究計画書②	到達目標: 特定の課題における研究計画書を作成することができる。 学習内容: 特定の課題についての研究計画書の作成(演習)をする。				
	8	研究の公表方法	到達目標: 研究の成果を公表する方法、および効果的な公表方法について考察できる。 学習内容: 実際の研究成果(公表されている論文、学会発表例)から、効果的な公表方法について考察する。				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
成績評価の方法・基準	筆記試験及び各自提出された演習課題(文献カード・研究計画書)による。 (筆記試験50%・文献カード25%・研究計画書25%)						
教科書	系統看護学講座 別巻 看護研究	坂下玲子 宮芝智子 小野博史	医学書院				
参考図書	看護における研究 第2版 ナーシング・グラフィカ基礎看護学④看護研究	南裕子 野嶋佐由美 川村佐和子 アメリカ心理学会 前田樹海(翻)	日本看護協会出版会 メディカ出版 医学書院				
教員からのメッセージ	看護の質の向上のために、看護研究は必要となっています。講義では、看護研究の意義や研究手順を具体的に学習していきます。その知識を活用し、4年生で開講される看護研究セミナーや公衆衛生看護研究セミナーで実際に研究を行ってみましょう。難しく感じるかもしれませんが、研究の奥深さや面白さが伝わればと考えております。						